

令和4年度 第3回 別所沼公園協議会

日時：令和4年12月22日(木) 15:00～17:00

会場：(公財)さいたま市公園緑地協会 2階会議室

次 第

1. 開 会
2. 前回会議までの振り返り 資料 1
 - 1) 活動場所のマッピング
3. 意見書提出の報告 資料 2
4. 分科会について 資料 3
 - 1) 活動内容の紹介
 - 2) グループ分け
 - 3) 今後の進め方
5. 別所沼の水質調査の状況 資料 4
6. 別所沼への漁業権の設定について 資料 5
7. ホームページ作成について 資料 6
8. その他連絡事項
9. 閉 会

【Memo】

別所沼公園協議会 前回の振り返り

1. 令和4年度 第2回別所沼公園協議会出席者

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、一般社団法人うらわClip、浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、ヒアシンスハウスの会、株式会社エイチ・アール・エス 日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会、サイタマミュージーズフォーラム、株式会社エイト日本技術開発
本公園の近隣の自治会長	別所沼第三自治会、大戸1丁目自治会、浦和仲町四丁目自治会
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会
傍聴者	さいたま北商工協同組合

2. 主なご意見 (⇒公園管理者等の見解)

■ 構成員の公募結果

・別所沼公園協議会構成員を公募した結果、3団体から申し込みがあった。いずれの団体も本協議会への参加が承認された。以下に、今回新たに構成員に加わった団体を示す。

No	団体名	代表者
1	日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会(JIA埼玉)	代田 正司
2	SMF サイタマミュージーズフォーラム	岩上 城行
3	株式会社エイト日本技術開発	村山 克也

別所沼公園協議会 前回の振り返り

■ 意見書（案）に対する意見・要望

- ・意見書（案）の最後に協議会を構成する団体名が列記されているが、宮本恭嗣氏のみ個人名となっていることに違和感がある。
⇒宮本氏の氏名の後ろに、（さいたま市PPPコーディネーター）と記載を追加する。
- ・意見書（案）第5項のみ文末が「～とともに進めてください」とあるが、意見書案の冒頭の文章にて「...当協議会とともに...」と記載があることから文末を修正すべき。⇒当該文章の末尾を修正する。
- ・意見書（案）第3項および第4項の順番を入れ替えた方が分かりやすい。⇒入れ替える。
- ・これまでの協議会において、ランドデザインの検討の実施を要望することとしていた。第5項「公園内の未利活用区域等の活用に向けた検討を当協議会とともに進めてください」にその旨が抱合されているという解釈もできるが、ランドデザインは別所沼公園の将来を考える上で最上位のビジョンであるため、意見書（案）ではランドデザインの検討の実施についてはっきりと明記すべきである。
⇒意見書（案）の第1項として、別所沼公園のランドデザインの検討に関する項目を追加し、全6項とする。
- ・今回新たに参加した3団体も意見書（案）の団体名列記することが承認された。
- ・事務局による意見書（案）の修正、構成員による確認を受けたのち、町田会長により市長に手渡すことが予定される。

■ 別所沼の水質調査について

- ・令和4年度に調査業務を発注したことについて承知したが、調査に際しては情報共有や報告、さらには改善手法の検討などを協議会とともに進めてほしい。⇒協議会とともに進めていく。
- ・水質改善に向けたかいぼりを再度するのであれば、同じく井の頭公園の池のかいぼりを実施した東京都にヒアリングを行った方がよい。
⇒水質改善に向け、かいぼりを再度実施するか否か、また過去に実施したかいぼりや環境省による環境技術実証モデル事業などの効果の検証も含めて今年度発注する業務の中で検討していく。
- ・令和5年度以降に予定される水質調査についても切れ目なく発注して行ってほしい。
- ・かつて別所沼の周りにはアシやヨシが生えていて、別所沼の沼底には藻が見えるなどした。今は沼の境界部をコンクリートで固めており、これら植物がなくなったのが水質悪化につながったように思う。公園でイベントを行ったりしてにぎわいを生んでいくことについては大事だと思し賛成だが、肝心な環境が悪化すると人も来なくなると思う。
⇒別所沼公園における課題の主題は協議会の構成員それぞれで異なるため、今後、分科会を設け、問題意識がある主題についてそれぞれのグループで議論していく場を設ける。

別所沼公園協議会 前回の振り返り

■ 別所沼会館について

- ・別所沼会館の敷地周辺に設置されたのぼりの数が多く景観的に好ましくない。
- ・別所沼会館の接客サービスの質を向上して欲しい。
- ・別所沼会館の貸会議室の料金が比較的高価である。

■ 駐車場について

- ・別所沼公園の駐車場は細長くて規模が小さく、満車になることも多い。一方で、別所沼会館の駐車場は広いものの、会館利用者しか利用できない。例えば別所沼会館の駐車場を立体駐車場にするなどし、適正な料金を取ればうまく循環すると思う。

■ 協議会構成員の活動場所のマッピング

- ・構成員がそれぞれ別所沼公園のどこで、どんな活動を実施しているかを把握したい。
⇒本日別所沼公園の白図を用意した。各位持ち帰っていただき、どのような活動を行っているかを図上に示していただき、それを次回協議会でまとめる機会を設ける。
⇒協議会のホームページへの掲載等につなげていく。

■ 分科会について

- ・分科会は当面「自然環境グループ」「利用環境グループ」の2つを発足させ、時期を見て(まちづくりへの波及効果などの機をながめながら)「エリアマネジメントグループ」を発足させることを予定する。各構成員がどのグループに属すかは、構成員の意向を踏まえて次回の協議会で決定する。分科会のとりまとめ(分科会長)についても、次回の協議会で決定する。

自然環境グループ	公園の基盤となる「自然環境」の改善方策等について議論するグループ メタセコイアに係る改善や別所沼の水質改善が主な課題
利用環境グループ	公園における利用ルール、イベント開催等の「利活用」について議論するグループ 利用環境(根上がりなど)や自転車の扱いについても検討する
エリアマネジメントグループ	別所沼公園を含む周辺エリア全体のまちづくりを考えるグループ 2つのグループによる公園の議論を進める中で、構成員のみなさんの意向を踏まえながら設置を図っていく

意見書提出の報告

令和4年12月22日
別所沼公園協議会
資料2

1. 意見書及び意見書の提出の様子

令和4年11月17日

さいたま市長 清水 勇人 様

別所沼公園協議会会長 町田 誠

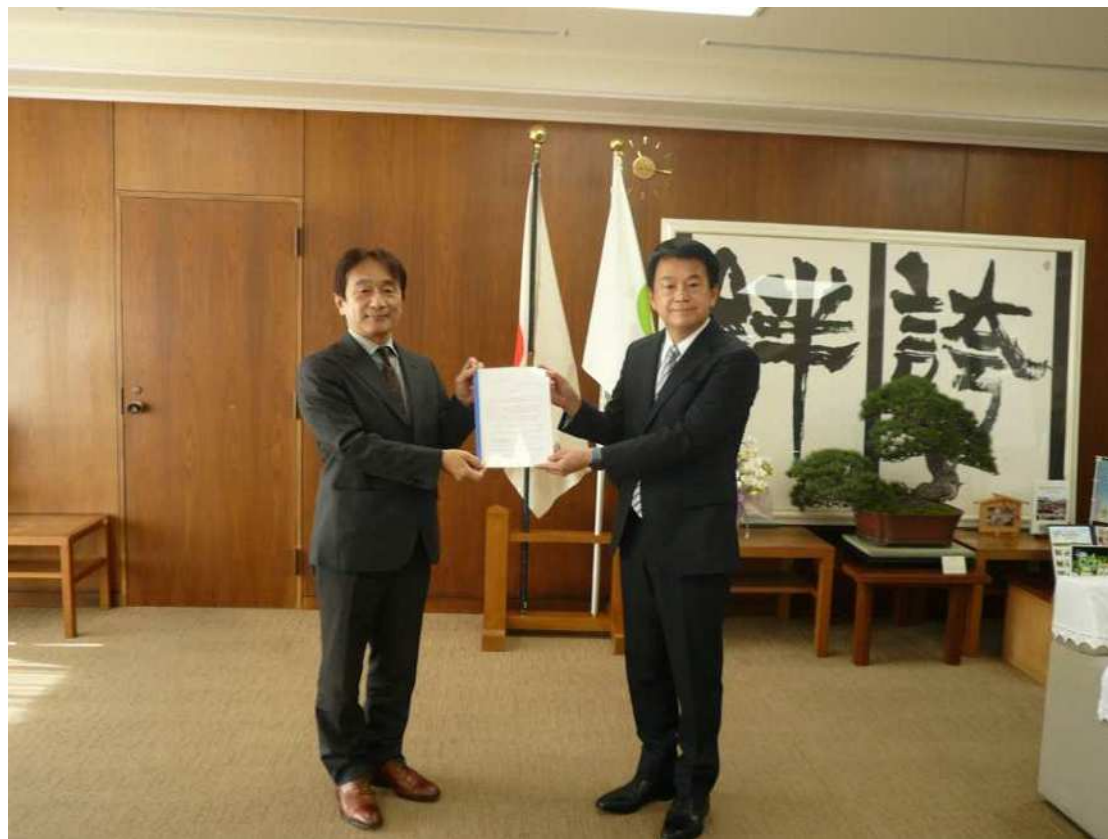
意見書

晩秋の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
また、日頃から、当協議会活動に対しまして、格別の御協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会は、都市公園法（昭和31年法律第79号）第17条の2の規定に基づく公園協議会として、別所沼公園の魅力の向上等を目的に活動を行っており、令和3年度もワークショップを行うなど、本公園の短期的な課題と長期的な展望などについて、議論を重ねてきたところです。

このたび、令和3年度の議論を整理した意見書を提出しますので、当協議会とともに改善に向けた検討、対応を図られますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 1 これからの時代に合った別所沼公園の再整備に向けてランドデザインを検討してください。
- 2 協議会としての啓発等と呼びかけるサイン設置などに対するご協力をお願いします。
- 3 別所沼の水質に影響を及ぼしていると思われるメタセコイアの対応をはじめ、水質改善に係る調査研究をお願いします。
- 4 園内の水はけや樹木の根上がりに対する対策を講じてください。
- 5 別所沼会館の敷地と公園との一体的な利用が図られるよう、埼玉県との協議を進めてください。
- 6 公園内の未利活用区域等の活用に向けた検討を進めてください。



2. 町田会長と市長の対談内容

- ・別所沼公園は歴史もあり、市民の皆様から非常に親しまれている公園であり、市長自身もランニングをしていた。
- ・別所沼公園の管理に皆さんにご協力いただき、感謝しています。
- ・2027年に別所沼公園100周年を迎えるにあたり、盛り上げていきたい。
- ・埼玉県と協力し、別所沼会館の利活用を考えていく必要がある。

令和4年11月17日

さいたま市長 清水 勇人 様

別所沼公園協議会会長 町田 誠

意見書

晩秋の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から、当協議会活動に対しまして、格別の御協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会は、都市公園法（昭和31年法律第79号）第17条の2の規定に基づく公園協議会として、別所沼公園の魅力の向上等を目的に活動を行っており、令和3年度もワークショップを行うなど、本公園の短期的な課題と長期的な展望などについて、議論を重ねてきたところです。

このたび、令和3年度の議論を整理した意見書を提出しますので、当協議会とともに改善に向けた検討、対応を図られますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 1 これからの時代に合った別所沼公園の再整備に向けてランドデザインを検討してください。
- 2 協議会としての啓発等を呼びかけるサイン設置などに対するご協力をお願いします。
- 3 別所沼の水質に影響を及ぼしていると思われるメタセコイアの対応をはじめ、水質改善に係る調査研究をお願いします。
- 4 園内の水はけや樹木の根上がりに対する対策を講じてください。
- 5 別所沼会館の敷地と公園との一体的な利用が図られるよう、埼玉県との協議を進めてください。
- 6 公園内の未利活用区域等の活用に向けた検討を進めてください。

別所沼公園協議会 構成員

あそびの森

一般社団法人うらわ Clip

浦和別所小魚迷人クラブ

浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会

株式会社エイチ・アール・エス

ヒアシンスハウスの会

100年別所沼

別所沼観光協会

別所沼を守る会

一般社団法人 RUN DREAM'S

公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会

Saitama Muse Forum

株式会社エイト日本技術開発

大戸1丁目自治会

浦和仲町四丁目自治会

別所第三自治会

さいたま市 PPP コーディネーター（宮本 恭嗣）

埼玉県総務部職員健康支援課

さいたま市都市局みどり公園推進部都市公園課

さいたま市都市局南部公園整備課

公益財団法人さいたま市公園緑地協会

別所沼公園協議会分科会の構成について

●：各グループで想定される主な議題

『自然環境グループ』

●別所沼公園の景観形成

- ・メタセコイア並木は美しい
- ・別所沼は市街地の沼で最も美しい
- ・景観阻害要因も存在する（禁止看板類やのぼりなど）

一部相反する内容

メタセコイア並木
をどうしていくか

●別所沼の水質改善

1. 水質汚染につながる要因の解消
 - ・メタセコイア並木への対策
(落ち葉、アメリカシロヒトリの大量発生
等が水質汚染の要因となっている可能性
がある)
2. 水質改善に向けた積極的アプローチ
 - ・沼際の自然の再生（植生回復等）
(人口的すぎる護岸、かつては水草が繁茂
し沼底が透き通って見えた)
 - ・かいぼりの実施、新規導水の可能性など
⇒水質改善に資する手法の積極的な模索

『利用環境グループ』

●利用ルールやイベントの検討

- ・既存の禁止看板の整理や啓発サインの設置
- ・植栽管理のルールづくり
- ・マルシェ、アートフェスなどイベント検討
- ・イベント実施ガイドラインの作成 など

●施設や敷地等の改修・改善

1. 公園のバリアフリー化
 - ・歩きやすい、走りやすい園路へ
(根上がり解消など)
 - ・公園施設のバリアフリー化
2. 自転車の利用環境
 - ・自転車が通れる道が欲しい
 - ・自転車の乗り入れが危険
⇒公園東側に自転車レーンを設けるか否か

●別所沼会館及びその敷地との連携・活用

- ・現状は公園との連携はあまりない
- ・カフェなど、公園の飲食施設としての利用
- ・別所沼の水源が敷地内に存在する
- ・会館の駐車場の位置づけと調整

メンバー間の連携推進 と 協議会活動の打ち出し

協議会ホームページ
協議会メンバー活動
マッピング

ほか

その他意見

- 協議会からの施設改善等要望
- ・防災施設の導入・充実
 - ・協議会の活動内容の公開
 - ・官民連携事業(Park-PFI等)の可否
など

適宜、意見書等の
提出によって
改善を要望

反映

反映

反映

別所沼公園のグランドデザイン（パークマネジメントプラン）策定要請（市へ）

周辺地域のまちづくり（市民、企業、市・県の多様な主体によるエリアマネジメント等）の機運醸成

令和4年12月22日
別所沼公園協議会
資料4

別所沼公園の水質改善に向けた調査検討業務

現地調査結果 速報

令和4年12月
日本工営株式会社

別所沼公園の水質改善に向けた調査検討業務 現地調査結果速報

別所沼の水質について

10月から開始した水質調査の結果によれば、別所沼の水質は、類似の都市公園の池と比べて、濁り（SS）はそれほど多くなかったものの、汚れ（COD）は同程度であった。ただし、汚れの原因であり植物プランクトンにとって栄養となる無機態リン、無機態窒素の濃度は非常に低く、調査を行った10月は植物プランクトンの増殖が抑えられている状況にあった。

また、大久保浄水場から工業用水の供給を受けていることから、工業用水の水質について調査を行い、沼の水質よりCOD等が低い水質の水が供給されていることを確認した。

湖沼の水質は、温まった水が上層に滞留する夏季に悪化する傾向にあることから、今後、来年の夏季まで調査を継続し、さらに詳細な状況について把握したうえで、水質悪化の原因及びメカニズムを解析する予定である。

別所沼の底質について

11月に底質について調査した結果、底質には多くのリンや窒素が存在していることが確認された。

底質の窒素やリンが池の周辺のメタセコイア等から供給されている可能性もあるため、メタセコイアから落ちる葉の量を把握するための調査（落葉落枝調査）を実施している。落葉落枝量は11月末時点で日当たり風乾量5.1g、絶乾量4.8gという結果が得られており、葉が落ち切る12月末まで継続実施予定である。

なお、底質は非常に小さい土粒子と有機物からなることから、魚や風の影響で巻き上がりやすい状況にある。



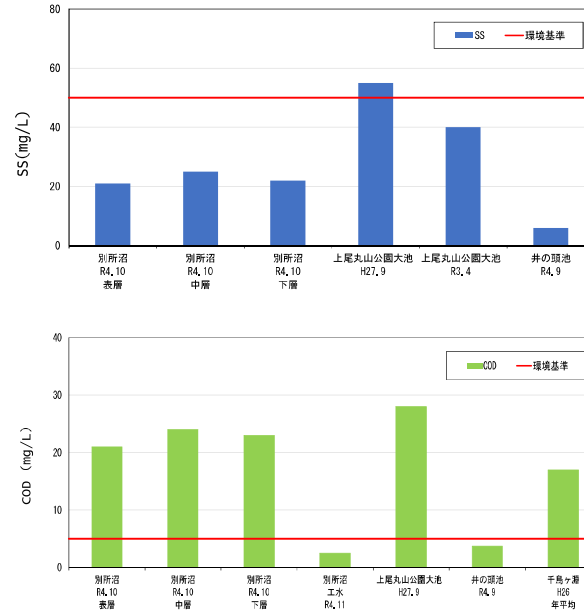
写真1 落葉落枝調査状況



写真2 底質の状況

今後の調査について

来夏まで沼の水質調査と、流入水温の観測を継続する予定。



注) 上尾丸山公園大池、千鳥ヶ淵の調査結果は概ねの値である。

図1 水質の周辺池の水との比較

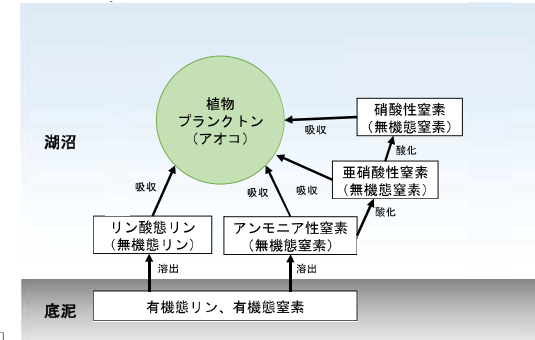


図2 アオコ発生メカニズム

環境基準とは

人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準のこと。別所沼には指定されていない。ただし、左図には、コイ、フナ等が生息する水域に適用される環境基準値を参考として記載した。

表1 沼内水質結果、工水調査結果、沼内底質結果の比較

項目	単位	沼内水質			工業用水	沼内底質		
		表層	中層	下層		沼内北側	沼内中央	沼内南側
採取深度	m	0	0.59	0.99	-	-	-	-
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	21	24	23	2.5	75	130	92
強熱減量 (VSS)	mg/L	20	22	15	-	25	28	27
全リン	mg/L	0.093	0.1	0.11	0.028	1.9	1.4	1.7
リン酸態リン	mg/L	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01	-	-	-
全窒素	mg/L	2.1	2.2	1.8	2.2	9.1	10	11
硝酸性窒素	mg/L	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満	2	-	-	-
亜硝酸性窒素	mg/L	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.06	-	-	-
アンモニア性窒素	mg/L	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.1	-	-	-

アオコの栄養になる無機態リン、無機態窒素を示す。

内水面の漁業制度について

1 漁業権とは

- (1) 特定の場所で漁業をおこなう権利 ※河川を独占・占有する権利ではない
- (2) 漁業権のある魚種・河川が決められている
- (3) 県知事が漁業協同組合にのみ免許する（現行の免許期間 H26. 1. 1～R5. 12. 31）

2 漁業制度について

(1) 海面漁業

- ・資源が豊富で自然に増えた魚を獲る
- ・漁業は生業なので、組合員以外は漁業権魚種を獲ると密漁

(2) 内水面漁業

- ・魚が少なく、漁業・釣りで水産資源が減少しやすい
→ 漁協に増殖義務（放流・産卵床造成など）
- ・組合員以外でも**遊漁規則**を守れば漁業権魚種を獲ってよい（遊漁）

ア 遊漁規則

漁業協同組合が定め、県が認可
使用可能な漁具・採捕区域等を制限

遊漁料の徴収

イ 遊漁料とは

釣り人にも増殖費用を負担してもらうため、
漁業権漁場で漁業権魚種を採捕する場合に必要

参考：現在の遊漁料（埼玉南部漁協）

漁法	遊漁料	
リールを使わない釣り	1年	3,000円
	1日	400円

ウ 漁場監視員

釣り人が遊漁規則などのルールを遵守するよう指導する組合員

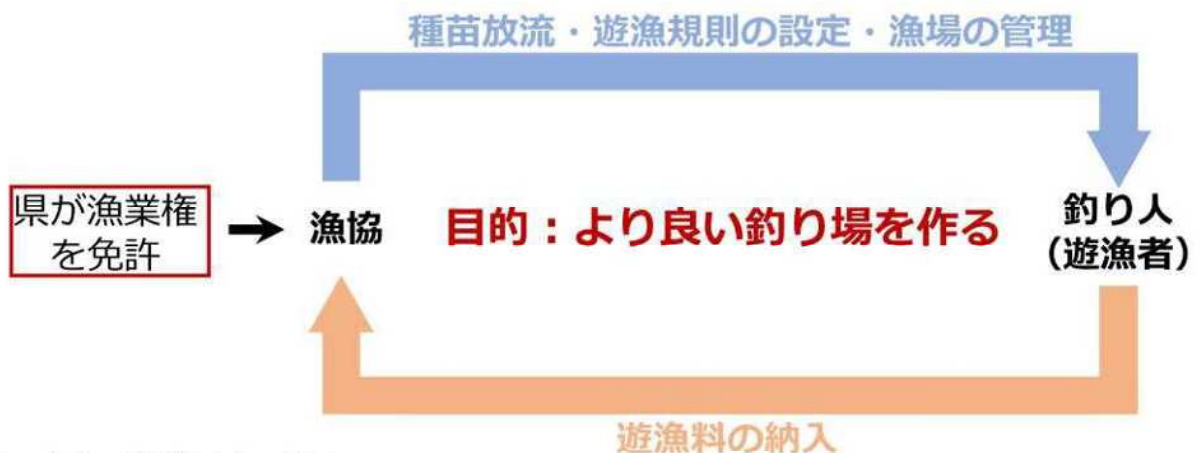


図. 内水面漁業制度の概略

別所沼公園協議会のホームページ作成について

1. ホームページに掲載する内容（案）

- ・協議会メンバーのプロフィールや活動内容の紹介
- ・別所沼公園で行うイベントや実施した行事
例) プレーパーク等イベント予告や意見書の市長への提出など各種イベントを記載
- ・公園協議会で話し合った内容の議事概要 ほか

※さいたま市公園緑地協会のホームページにリンク先を掲載してもらえる可能性も

⇒さいたま市公園緑地協会の同意が必要

2. 更新する主体

	パターン1：みんなで書き込む	パターン2：HPの担当者が主に更新
良い	<ul style="list-style-type: none">・HPを通して相互交流が可能。 (SNSのような活用も可能かも)・投稿するネタが尽きにくい。	<ul style="list-style-type: none">・投稿内容に一貫性を持たせられるため、公園の情報提供を主とする場合に最適。
悪い	<ul style="list-style-type: none">・HPの統一感の確保が困難。	<ul style="list-style-type: none">・更新内容を担当者にその都度伝えなければならない。・特定のメンバーに負担がかかる。

3. 費用

- ・レンタルサーバー代：1万円/年（必須）
- ・HPデザイン料：100~200万円（任意）

4. ホームページ作成および運用の課題

- ・ホームページの運用のルールの設定が必要
- ・ホームページの管理・運営する担当者が必要
- ・作成自体は容易だが、趣向の凝らしたものを作る場合は外部委託等の検討が必要